

令和5年度 第2回宝達志水町文化財保護審議会 議事録

日 時：令和6年2月27日（火） 午後2時00分～午後4時00分
場 所：宝達志水町埋蔵文化財センター 2階 研修室

出席者

委 員：村上会長、末森副会長、山岸委員、秋田委員、大窪委員、
出倉委員、金山委員
事務局：細江教育長、宮本課長、麦居主事

次 第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 教育長あいさつ
- 4 議題
 - (1) 令和6年能登半島地震の被害状況報告について
 - (2) 令和5年度文化財保護事業報告について
 - (3) 令和6年度 能登文化財保護連絡協議会総会について
- 5 その他（事務連絡・意見交換など）
- 6 閉会あいさつ（副会長）

議事録

（令和6年能登半島地震の被害状況報告について）

末 森：喜多家・岡部家の壁・土間に入った亀裂、あるいは傾きについて、そのままにしておくのか、直すのか、どのように考えていますか。

事務局：先週から動き始めた国・県の文化財ドクター派遣事業において、喜多家・岡部家について要請を出していますので、文化財建造物の専門家に助言を仰ぎたいと考えています。

末 森：仮に、次に地震があったとき、傾きや亀裂があることで振動が増幅され、倒壊するリスクが増すことが心配されます。奥能登の寺社も1年前の地震で傾いたままにしておいたため、今回の地震で倒壊したという話も聞いています。一度しっかりと見てもらった方が今後のためになると思います。

村 上：現代の耐震工法と文化財の保存との折り合いをどうすればよいのか、専門家に(どこまでできて、できないのか)確認しておいた方が今後のためになると思います。

事務局：ドクター派遣事業では、文化財建造物のプロの方を派遣していただけるものと期待しておりますので、その際には文化財の保存と耐震とのバランスについて確認したいと思います。

(令和5年度文化財保護事業報告について)

秋 田：喜多家の入場者数について、4年度は突出して多くて、5年度は少なくなっています。観光というのは一過性のもので、継続的なものではないですね。しかし、文化財の保存と観光は密接な関係があり、観光抜きにして保存は難しいだろう。何らかのかたちで、旅行会社とつながりを持つことができれば、継続的な入場者数も見込めるのではないのでしょうか。

事務局：文化財担当者からしますと、文化財を活用・公開する意図は、文化財の魅力を知っていただくということになりますので、集客ではなく、文化財の魅せ方に力点を置きたいという思いがあります。しかしながら、そもそも人に来ていただかないと、魅力を高めても意味が薄いので、発信していくことも大切だとは考えています。

秋 田：観光客の思いは様々でしょうけれども、見てみたいという思いが出発点となり、そこから深く勉強したいと思うかもしれない。さらにそれをきっかけに、自分の地元ではどうなんだろうという郷土史の学びにつながるかもしれません。見て終わりではなく、そこをスタートにして、文化財について関心を高め、人を育てていくという視点も大切です。なので、何らかのかたちで、少しでも多くの人に見に来てもらえる方法はないか考えてみてはいかがでしょうか。

大 窪：どんな内容の旅行プランだったのですか。

事務局：もとは関西方面から旅行会社を誘致するためにおこなわれた県の事業で、金沢・小松から比較的近い距離にある喜多家が旅行会社の目に止まり、旅行プランに組み込んでいただけたという経緯があります。内容は奥能登を回るツアーでしたが、のと里山海道から近い位置にあることから、見学兼休憩のため喜多家に立ち寄っていただけたようです。

末 森：地震がありましたが、末森城跡には登ることはできますか。

事務局：地震直後の1月5日に末森城跡の現地確認に行き、本丸まで登りましたが、被害は確認されませんでした。

出 倉：臼ヶ峰往来について、集落の中で整備してほしいという要望もあります。個人的にも、山頂から大伴家持が眺めたという景色が見えないのは残念ですので、山頂からの眺望はよくしてほしいと思います。何ならパンフレットも。

事務局：山頂からの眺望につきましては、担当者の中でも何とかしたいという思いはありますので、今後考えて参りたいと思います。

村 上：広報という面ですが、高岡の万葉歴史館には現物の資料はあまりありませんが、すばらしい映像を作っています。町のさくらチャンネルで放送させてもらえるよう働きかけてみてはどうでしょうか。よいものはお互いに使い合えばよいと思います。「宝達志水町歴史物語」という紙芝居映像もさくらチャンネルには流れていませんね。また、DVDなどに焼いて町内小中学校に配付してもよいと思います。

事務局：DVDにつきましては、すでに町内小中学校等に配付しております。また、町 YouTube チャンネルで公開する予定でいましたが、地震の関係もあり、様子を見て関係課にお願いするつもりでいます。著作権につきましては町にありますので、自由に活用できます。